

製品名: 切断型カスパーゼ 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03387**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 45 kDa; Observed MW: 25 kDa

抗原情報

遺伝子名	CASP1
別名	CASP1; IL1BC; IL1BCE; Caspase-1; CASP-1; Interleukin-1 beta convertase; IL-1BC; Interleukin-1 beta-converting enzyme; ICE; IL-1 beta-converting enzyme; p45
遺伝子 ID	834
SwissProt ID	P29466
免疫原	ヒトカスパーゼ 1 の組み換えタンパク質

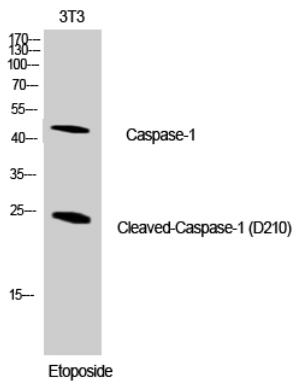
背景IL-1 β をアスパラギン酸とアラニンの間で切断し、様々な炎症プロセスに関与する成熟サイトカインを放出するチオールプロテアー

ぜ。病原体に対する防御に重要である。ステロール調節エレメント結合タンパク質（SREBP）を切断・活性化する。また、アポトーシスを促進することもできる。

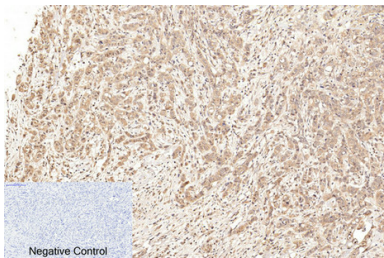
研究分野

細胞生物学

画像データ



Cleaved-Caspase 1 抗体を使用した NIH3T3 溶解物中の Cleaved-Caspase 1 のウェスタンブロット分析。



Cleaved-Caspase-1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。